

「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」 開催案内

令和4年（2022年）3月

総務省 総合通信基盤局
電波部 電波環境課

医療機関における安心・安全な電波利用の推進に向けて、毎年シンポジウムを開催。（今回で5回目）今年度は、医療機関における、①手引き（改定版）※1 ②建築ガイドライン-医用テレメータ編- ※2を紹介するとともに、「電波の安心・安全な利用と病院建築」について、取組例も交えてパネルディスカッションを行う。

開催日時・開催方法

オンデマンド配信

配信期間 令和4年 3月 1日(火)13時～
3月22日(火)17時

申込期限：令和4年3月17日(木)13時まで

主催

総務省及び電波環境協議会

後援

厚生労働省、文部科学省、日本医師会、
四病院団体協議会、
全国自治体病院協議会、
日本看護協会、日本臨床工学技士会
電子情報技術産業会、電波産業会

対象

医療従事者、医療機器メーカ、建築関係者、
大学、通信事業者 等
昨年度は1,000人を超える視聴登録

プログラム 総時間 約3時間

◆ 主催挨拶

◆ 講演(1時間半程度)

(1) 手引き（改定版）※1 の紹介：加納隆氏（滋慶医療科学大学大学院特任恭順）

(2) 医療機関における新たな電波利用の可能性

(3) 医用テレメータの電波管理のグッドプラクティス

◆ パネルディスカッション(1時間半程度)

電波の安心・安全な利用と病院建築

(1) 建築ガイドライン-医用テレメータ編- ※2の紹介

：遠藤哲夫氏（大成建設）

(2) 電波の安心・安全な利用のための医療建築の現状と課題

：川合 満男氏（日建設計）

(3) 講演等をもとに、パネリストによるフリーディスカッション

モデレータ：加納隆氏（再掲）、花田英輔氏（佐賀大学教授）

パネリスト：長島公之氏（日本医師会）、大道道大氏（日本病院会）

大原志歩氏（日本看護協会）

※1 電波環境協議会「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き」（初版（2016年4月）、2021年7月改定）

※2 日本建築学会「医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説－医用テレメータ編－」（2021年9月刊行）

医療機関における安心・安全な電波利用の推進に向けて、基本的に毎年シンポジウムを開催。
今年度は、医療機関における、①**手引き（改定版）** ※1 ②**建築ガイドライン-医用テレメータ編-** ※2について紹介するとともに、
「**電波の安心・安全な利用と病院建築**」について、取組例も交えてパネルディスカッションを行う。

プログラム 配信期間：令和4年3月1日(火)13時～3月22日(火)17時 申込期限：令和4年3月17日（木）正午まで

主催挨拶

総務省挨拶 中西 祐介 総務副大臣
電波環境協議会（EMCC）代表挨拶 福地 一 会長

◆ 講演 1時間半

※1 電波環境協議会「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き」（初版（2016年4月）、2021年7月改定）
※2 日本建築学会「医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説－医用テレメータ編－」（2021年9月刊行）

(1) 「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き（改定版）」

電波環境協議会医療機関における電波利用推進委員会 委員長 加納隆氏

(2) 医療機関における新たな電波利用の可能性：

- ・ 総務省 5G医療実証 聖マリアンナ大病院 5G実証 「5G高精細画像による遠隔医療をスマートグラスとタブレットで実現 ハンズフリーを救急救命現場で実証ハンズフリーを汎用機で実証」 トランスコスモス 高山智司氏
- ・ クラウドカメラ映像サービス 「2つの電波を活用し、明日から始められる“現場見える化”ソリューション」 セーファー株式会社 小室秀明氏
- ・ 患者用無線LAN敷設実践例 「患者用Wi-Fi敷設について」 シスコシステムズ 若村友行氏、「患者用無線LAN導入による医療現場のメリット」 アライドテレシス 加藤紀康
- ・ 無線LANパルスオキシメータ（無線LANを利用した生体モニタリングシステム）「無線LANを利用した生体モニタリングシステム」 コヴィディエンジャパン 高梨哲弥氏

(3) 医用テレメータの電波管理のグッドプラクティス

- ・ 「アラームレポートを活用した医用テレメータの電波環境管理」 日本光電工業 釜谷真一氏
「医用テレメータの安心・安全な利用に向けた取組例」 フクダ電子 坂橋伸吉氏
- ・ 医用テレメータ電波管理システム事例紹介 「SDRによる電波状況連続監視」 埼玉医科大学 保健医療学部 臨床工学科 川邊 学氏

パネルディスカッション 1時間半

電波の安心・安全な利用と病院建築 ～安心・安全に電波を利用するためには建築から～

「医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説－医用テレメータ編－」：

日本建築学会環境工学委員会電磁環境運営委員会主査（大成建設）遠藤哲夫氏

- ・ 電波の安心・安全な利用のための医療建築の現状と課題：

日本医療福祉設備協会 病院設備設計ガイドライン作成WG（電気設備編）副主査 日建設計 川合 満男氏

講演テーマ等をもとに、パネリストによるフリーディスカッション

コーディネーター：加納隆 氏(再掲) /佐賀大学 理工学部 情報部門 教授 花田英輔 氏

パネリスト：日本医師会 常任理事 長島公之氏

日本病院会 副会長 大道道大氏

神奈川県済生会横浜市東部病院TQMセンター医療安全管理室副室長 大原志歩氏

日本建築学会 環境工学委員会 電磁環境運営委員会 主査 大成建設 遠藤 哲夫氏、

日本医療福祉設備協会 病院設備設計ガイドライン作成WG（電気設備編）副主査 日建設計 川合 満男氏

<応答対応> 医用テレメータメーカー（日本光電工業、フクダ電子）（アンテナ敷設実態などの質疑が出た場合に対応）

三重大学医学部附属病院 臨床工学部 松月 正樹 氏、神戸市立西神戸医療センター 臨床工学室 藤井 清孝 氏

「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」

- 【日時】 2022年3月1日(火)13:00～2022年3月22日(火)17:00
- 【場所】 オンライン配信
- 【申込資格】 どなたでもご参加いただけます。(無料)
- 【内容】 特に、パネルディスカッションについては、
(1) 建築ガイドライン作成の経緯、内容を説明
(2) 設計者からの現状と課題を説明
(3) 医用テレメータメーカー様から既存アンテナの修繕方法を説明
(4) コロナ禍での医用テレメータのアンテナ配線の工夫や考察
など様々視点からのプレゼンテーションがあります。
それに基づき、さらに議論を深めるディスカッションを行いました。

建築関係の皆様、医療関係者の皆様にとって役立つ情報と思っております。

- 【報道発表】 https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban16_02000276.html
- 【申し込み】 <http://www.emcc-info.net/info/info20220301.html>
- 【申込期限】 2022年3月17日(木) 13時

※ 定員制1000人としておりますが、1000人を超えて登録可能な場合は是非ご登録ください。

